

2022年人気本(予約ベスト)

集計期間:2021年11月21日~
2022年11月24日

図書名	著者	出版者	図書名	著者	出版者
1 ハヤブサ消防団	池井戸潤	集英社	11 夜に星を放つ	窪美澄	文藝春秋
2 三千円の使いかた	原田ひ香	中央公論新社	12 李王家の縁談	林真理子	文藝春秋
3 同志少女よ、敵を撃て	逢坂冬馬	早川書房	13 80歳の壁	和田秀樹	幻冬舎
4 黒牢城	米澤穂信	KADOKAWA	14 子宝船	宮部みゆき	PHP 研究所
5 マスカレード・ゲーム	東野圭吾	集英社	15 母の待つ里	浅田次郎	新潮社
6 もう別れてもいいですか	垣谷美雨	中央公論新社	16 探花	今野敏	新潮社
7 奇跡	林真理子	講談社	17 透明な螺旋	東野圭吾	文藝春秋
8 塞王の楯	今村翔吾	集英社	17 赤と青とエスキース	青山美智子	PHP 研究所
9 おいしいごはんが食べられますように	高瀬隼子	講談社	19 宙ごはん	町田そのこ	小学館
10 70歳が老化の分かれ道	和田秀樹	詩想社	20 硝子の塔の殺人	知念実希人	実業之日本社

年末年始にたくさん本を読んでもらえるよう、下記の期間、貸出冊数の上限を変更します。

期間 12月7日(水)~27日(火) **貸出冊数** 1人15冊まで(視聴覚資料は7点まで)

この期間中は、貸出期間も通常より長くなります。

※ホームページでの貸出更新は、返却期限まで20日間をきるとできます。

貸出期間が長い場合は、更新できない期間があります。ご注意ください。

※予約受付件数は7点までで変更ありません。

図書館利用に際してのお願い

- ・来館前に自宅などで検温し、体調が悪い場合は来館をご遠慮ください。
- ・入館時には、マスクの着用と、手指の消毒をお願いします。
- ・本などに触れる前・後には、手洗いをお願いします。



あたらしく入った本

分類	書名	著者名	出版者名
社会			
362/ト/	我々はどこから来て、今どこにいるのか? 上・下 ホモ・サピエンス誕生からトランプ登場までの全人類史を「家族」という視点から書き換える。上は、「アングロサクソンがなぜ世界の覇権を握ったか」。下は、「家族」から主要国の現状と未来を分析する。	エマニュエル・トッド/著	文藝春秋
369/オ/	ヤングケアラーってどういうこと? 家族との関係、複雑な思い、ヤングケアラー同士の交流や支援者との関わり方、学校に対する期待、将来への希望…。簡潔な文章とイラストで、ヤングケアラーの目線からみた基本的な事柄を解説する。	ジョー・オールドリッジ/作	生活書院
388.1/ヒ/	ひどい民話を語る会 なぜ「桃太郎」のお婆さんは川へ洗濯に行ったのか? メジャーな昔話の陰には数々の「ひどい民話」が埋もれている。民話と妖怪を愛好する面々が、知られざる民話の世界を語る。	京極夏彦/著	KADOKAWA

913.6/アオ/	月の立つ林で	青山美智子／著	ポプラ社
	元看護師、芸人、二輪自動車整備士、女子高生、アクセサリー作家。つまずいてばかりの日常の中、それぞれが耳にしたのは、タケトリ・オキナという男性のポッドキャスト「ツキない話」で…。		
913.6/イシ/	絶筆	石原慎太郎／著	文藝春秋
	2022年2月1日に死去した石原慎太郎のラスト作品集。限りなくピュアな初恋の記憶を描いた「遠い夢」、死後公開された「死への道程」など、単行本未収録の全6作品を収録する。四男の画家・石原延啓による解説付き。		
913.6/ウチ/	老害の人	内館牧子／著	講談社
	双六やカルタの製作販売会社の前社長・戸山福太郎は、娘婿に社長を譲ってから現役に固執して出勤し、同じ手柄話をくり返す。彼の仲間も老害の人ばかり。福太郎の娘・明代はある日、たまりかねて腹の中をぶちまけ…。		
913.6/オン/	なんとかしなくちゃ。青雲編	恩田陸／著	文藝春秋
	大阪の海産物問屋の息子を父に、東京の老舗和菓子屋の娘を母に持つ、梯結子。彼女は、幼い頃からキモチワルイ状況をそのままにはできなくて…。結子の「問題解決とその調達人生」を描く。		
913.6/ササ/	闇の聖域	佐々木譲／著	KADOKAWA
	開戦前夜-。警視庁を退職して満洲・大連警察署特務巡査となった河村修平は猟奇殺人を追うことに。一方、新進画家の中村小夜は街で偶然出会った青年ルカへの想いを深めてゆくが…。		
913.6/シマ/	憐憫	島本理生／著	朝日新聞出版
	そしていつしか、私は彼を手放せなくなっていた-。芸能界に倦んだ「私」が夜の街で偶然出会った男・柏木と過ごした混沌の日々。とある男女の関係と心情を繊細に描く。		
913.6/タワ/	太陽諸島	多和田葉子／著	講談社
	消えた故郷の島国を探して、仲間たちと船の旅に出た Hiruko。沿岸の港町で謎めいた人物が乗り込んできて…。言葉で結びついた仲間たちの時空を超えた出会いと冒険を描く。連作長篇3部作、完結。		
913.6/チネ/	機械仕掛けの太陽	知念実希人／著	文藝春秋
	2020年、世界は一変した。大学病院の勤務医、女性看護師、町医者…。未知のウイルスと最前線で戦う医療従事者たちが直面する、混乱、絶望、そして希望を描く感動の物語。		
913.6/ナカ/	特殊清掃人	中山七里／著	朝日新聞出版
	誰もいない部屋にこそ、嘘のない生きざまが現れる-。特殊清掃業者に日々、押し寄せる様々な依頼。彼らの仕事をとおして、孤独死した人々が抱えていた事情が浮かび上がる。		
913.6/ハラ/	老人ホテル	原田ひ香／著	光文社
	生活保護大家族から逃げてきたキャバ嬢は、不動産投資家の綾小路光子と知り合った。数年後、訳あり老人が長逗留する古びたビジネスホテルにひっそり暮らす光子と再会し、生きるノウハウを学ぶことになるが…。		
913.6/ミヤ/	馬上の星 小説・馬援伝	宮城谷昌光／著	中央公論新社
	夜に輝く巨星・馬援と天高く上る日のような劉秀。乱世のなか、互いを君臣と選びとったふたりは、新王朝樹立の戦いに挑む。「草原の風」「呉漢」に続く、後漢建国の物語。		
913.6/ヨネ/	葉と嘘の季節	米澤穂信／著	集英社
	高校で図書委員をつとめる次郎と詩門は、ある日、図書室の返却本の中に、押し花の葉を見つける。それは猛毒のトリカブトで、校舎裏で栽培されているのも発見され…。		

開館時間 【本館】 平日 10:00～19:00
 土日祝 10:00～17:00
 【分館】 全日 9:00～17:00

休館日 毎週月曜日 12月5,12,19,26,
 年末年始 12月28日～1月4日
 ※休館日でも「本のポスト」で返却することができます。

スマート
 フォン用
 サイト



「図書館だより」2022年12月号 発行: 可児市立図書館 電話(0574)62-5120
 資料検索・予約は <https://www.kani-lib.jp/> をどうぞご利用ください。